

秋田県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	鹿角郡小 坂町	78,308	ふっ化水素及びその水溶性塩 20,800	セレン及びその化合物 13,000	アンチモン及びその化合物 11,500
2	秋田市	56,582	ヒドラジン 26,560	ほう素化合物 9,424	ダイオキシン類 3,635
3	鹿角市	44,202	マンガン及びその化合物 32,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 6,880	カドミウム及びその化合物 4,290
4	仙北市	43,227	ダイオキシン類 39,800	EPN 2,261	6価クロム化合物 378
5	にかほ市	35,597	EPN 7,004	ニッケル化合物 6,000	ダイオキシン類 5,540
6	大館市	30,468	マンガン及びその化合物 13,035	ふっ化水素及びその水溶性塩 6,786	ほう素化合物 4,708
7	大仙市	19,028	EPN 7,905	ほう素化合物 1,159	カドミウム及びその化合物 726
8	由利本荘 市	9,151	EPN 1,972	ニッケル化合物 1,400	チオベンカルブ 255
9	雄勝郡羽 後町	6,812	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 1,800	EPN 1,428	水銀及びその化合物 200